



こうほう

— 新春特集号 —



DEINET

デンネット“DENNET”は電気 (Denki) 工
事業で固く結ばれた協同集団 (Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 142 号

平成30年 (2018年) 1月1日

石川県電気工事工業組合

手取峡谷

手取峡谷は、手取川の流れがつくりあげた美しい峡谷です。

釜清水(黄門橋)から河原山(対山橋)までの約8キロにわたり、高さ20～30メートルの絶壁が続き、手取川の清流が流れ下ります。

この峡谷の見どころである綿ヶ滝は、まるで綿が落ちるように流れる美しい滝です。32mの高さからの水流はダイナミックな迫りに満ち、周囲の景観の美しさも格別。綿ヶ滝の河床では、浸食地形や断層、節理等を見ることができます。

また、綿ヶ滝のすぐ近くの森には綿ヶ滝いこいの森と言うバンガローを備えたキャンプ場も有り、綺麗な川でのカヌー遊びやゴムボートのスリリングな川下り体験など自然を満喫できる施設もあります。

目 次

年頭のごあいさつ	1
ことしの“誓い”「年男・年女は語る」	6
各賞受賞者	10
各本部だより	13
青年部だより	29
工業高校生との意見交換会開催	32
第32回 電気工事業全国大会(九州・沖縄大会) 大会決議	34
新加入組合員の紹介	36
組合事務局日誌	40



働き方改革の年に

理 事 長 米 沢 寛



新年あけましておめでとうございます。

皆様にはお揃いで新しい年を迎えられたこととお慶びを申し上げます。

数年来、働き方をめぐり労働時間の軽減が大きな問題になっています。労働時間と生産性のあり方が問われる時代です。労働時間を軽減するにはひとりあたりの生産性を高める必要があり、そのためには効率よく働くと同時により質の高い仕事をめざさなければなりません。

経営規模が比較的小さな電気工事業界では働き方改革はまだ不十分なようです。労働時間の短縮は工期に影響をおよぼすだけでなく、コストにつながることから慎重な取り組みが求められます。本県の電気工事業界では週休2日になんらかの形で取り組む組合員は約1割位とみられます。企業規模が小さく余裕がないといった切実な声もありますが、まずは週休2日制の徹底が先決かと思えます。

電気工事業界の労働力は決して十分ではありません。慢性的な労働力不足に加え、少子高齢化に伴う労働力人口の減少など働き方、雇用をめぐる環境は変化を遂げています。従業者の高齢化もすみ一部の業界にみられるような外国人労働者の雇用や補助作業のロボット化の導入などによる対

応は、技能や資格取得には国家試験という制約があるだけに安易に期待はむずかしいようです。

しかし、電気工事業界の将来を考えると、さらに女性の雇用促進と活躍の場を、実業高校生など若年労働者には電気工事業界の魅力を理解してもらうことで、計画的な雇用推進を図りたいと考えています。週休2日制の徹底や労働時間の短縮等をはかるとともに、産業界の先頭にたって子育て支援が可能な業界をめざすなど、働きやすい環境づくりをすることで社会に貢献したいと思えます。今年は電気技能競技の開催年です。最近是他業界からもおおきな関心が寄せられています。女子の社会進出を裏付ける技能競技団体、女性の部の一層の活躍を願っています。

本年も引き続きご指導の程よろしくお願い申し上げます。





新年を迎えて

北陸電力株式会社
執行役員 石川支店長

水谷 和久



新年明けましておめでとうございます。

石川県電気工事工業組合の会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は当社の事業運営につきまして、格段のご支援とご協力をいただいておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

まずは、電気料金改定についてですが、本年4月より高圧以上のお客さまおよびオール電化住宅のお客さまに電気料金の値上げをお願いすることといたしました。

東日本大震災以降、志賀原子力発電所が停止する中、全社を挙げて経営効率化に取り組み、現行料金を維持してまいりましたが、設備の高稼働・高経年化による修繕費の増加や、LNG火力発電所の運転開始に伴う減価償却費負担等により、厳しい収支が続くと見込まれております。また、志賀原子力発電所については、可能な限り早期の再稼働を目指しておりますが、安全性向上施策の工事完了時期を延長したことに加え、新規制基準への適合性確認審査に時間を要しており、再稼働時期の見通しが立っておりません。

このような厳しい経営状況を踏まえ、昨年10月から電気料金改定の検討を行い、効率化の更なる深掘りにより可能な限り値上げ幅の抑制を図りましたが、高圧以上のお客さまおよびオール電化住宅のお客さまにつきましては、志賀原子力発電所の停止に伴う代替火力燃料費などの増加の影響が大きいことから、値上げをお願いさせていただくことになりました。貴組合の皆様には、オール電化の推奨に多大なご協力を頂いておりますが、何

卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今回の電気料金の値上げにより経営の安定化を図り、引き続き送配電設備の高経年化対策を実施していく予定でありますので、施工力の確保に何卒ご協力をお願いいたします。

また、2015年7月からスマートメーターが導入され、貴組合の皆様のお蔭もあって順調に進捗しており、本年3月末迄には3割を超えて置き換わる見込みであります。2023年度までの全数設置に向けて、引き続きよろしくお願いします。

電力システム改革についてですが、2020年度の送配電部門の法的分離への円滑な移行に向け、2018年度に移行準備組織として「送配電事業本部」を設置する予定となっております。会社の形態が変わっても、電気の安定供給を守り続ける使命は全く変わることがありません。そのために、次世代を担う人材を確保するとともに、高い技術力を持った人材を組織的に育成していくことが求められており、様々な取り組みを貴組合において着実に進めておられることに感謝申し上げますとともに、当社といたしましてもできる限り協力してまいります。

最後になりましたが、本年も引き続き、「ゼロ災害」を目指した安全活動の推進と施工品質の積極的な向上策を実施していただくとともに、当社事業に対し変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして、貴組合の益々のご発展と、組合員、従業員ならびにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。





新年を迎えて

副理事長兼
金沢本部長

中 村 唯 夫



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素から皆様方には、組合の事業運営に格別のご支援とご協力を賜り厚くお御礼申し上げます。

昨年を回顧しますと、省エネと環境への対応がキーワードになるのではないかと思います。金沢市の ESCO 業務では、昨年 8 月に金沢市と契約を締結し 9 月には防犯灯の調査業務が開始され 10 月から LED 化更新工事が順次実施されています。本事業を組合が実施することで、これまで以上に地域に密着した活動ができ、組合の知名度向上に繋がることと思われます。また、地域から信頼される「町の電気ドクター」として新たなビジネスチャンスも期待できます。全国の ESCO 事業に多い統一的な LED 取替工事ではなく、地域特性に配慮した LED の選定を行い、地域に密着した「金沢らしい事業」として取り組んでいます。伝統的建造物を守ることをポイントに、安全・安心を防犯灯という切り口で実現し「歴史的景観保全区域」は、伝統的街並みと調和し、ぎらつきを抑えた暖かみのある電球色へ「重要文化的景観選定区域・伝統的建造物群保存地区区域・こまちなみ保存区域」は、シティーブラウン色に塗装を施した電球色としています。これらの LED 化の更新により、情緒と風格のある金沢の夜の景観を形成したいと考えます。

11 月には、沖縄県で第 32 回電気工事業全国大会が開催され、平成 31 年 10 月には、金沢市で全日電工連 60 周年記念第 33 回電気工事業全国大会が開催されます。全国組合員の英知とパワーを結集し、今後の進むべき道を一緒に考える機会とするとともに地域社会に電気工事業界の存在意義をアピールするという、大きな成果をあげたいと思います

ので、皆様のご協力をお願い致します。

また、人材育成と人材確保は、差し迫った課題になっており、昨年も工業高校の生徒様との意見交換会を行いました。この事業は組合員と青年部員が世代を超えて一体となり、業界の安定性・ライフラインに携われる公共性を伝え、人手不足が顕在化しつつある中、地道に若年者に対し、従来のイメージを払拭し、電気工事業の魅力を伝えることが重要と考えます。今後も高校生との意見交換会は継続して行く予定ですので、皆様のご協力をお願い致します。

安全につきましては、全組合員・従業員が一丸となって災害防止に取り組んでいるところです。安全の確立は職場の大命題であり、安全は、職場で働く一人一人の安全意識により成り立っています。どんなに立派な規則があっても、個々の意識が高くなければ安全は達成出来ません。今年も全組合員・従業員が高い意識をもち、「ゼロ災害」の達成を目標に向けて突き進んで戴きたいと思えます。

平成 32 年からは送配電の法的分離が予定され大改革が始まろうとしています。業界を取り巻く労働事情や作業環境は益々厳しくなってきますが、この社会の変革の流れに停滞することなく、素早く対応していく必要があります。

御世話になります行政各位、北陸電力株式会社様には今後共御指導、御鞭撻を御願ひ申し上げますと共に原発の安全性とその効用を広くアピールして戴き、志賀原子力発電所の日も早い再稼働により電力の安定供給を強く望み、皆様方の安全と益々のご健勝をお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせて戴きます。





新しい時代への電気工事業に思う事

副理事長兼
能登本部長

稲垣 健 英



平成31年の4月30日に天皇陛下が上皇におなりになられ皇太子殿下が5月1日に天皇陛下に即位する事がお決まりになりました。

2年後には新しい元号に替わり、新しい時代が始まります。

11月の下旬に石川県立羽咋工業高等学校の電気科の2年生と組合青年会の部員との意見交換会を行いました。今年で3回目になります。1回目と3回目大きく変わったのは生徒さんたちの真剣さでした。1回目の時に私が高校を卒業したら電気工事の会社に就職したいと考えている人はと尋ねたら40人中わずか2名でした。昨年（2回目）同じ質問では40人中20名そして今年は40名中約30名近くの生徒さん達が手を挙げたのです。1回目の時は本当に愕然としました。私達の業界はこんなにも人気が無いのだと・・・

何が生徒さん達と私達の間にギャップが有るのか青年会と何度も話し合いました。

業界側からの課題は

- ・積極的な就職活動を生徒にしていない。
- ・電気工事の仕事内容を情報提供していない
- ・生徒達を受け入れる環境整備が脆弱すぎる。

では、生徒達が私達業界に思っている事は

- ・能登にどんな電気の仕事が有るか知らない。
- ・電気工事とはどんな仕事内容か知らない。
- ・労災が多いと思っている。
- ・給与は安く、休みが少なそう。
- ・電気工事に就職するのにどんな免許が必要なのか解らない。
- ・就職募集が無い。

両方を照らしあうと全く私達の業界の怠慢さが見えてきました。

昨年、青年会と話をし第1弾として能登に電気工事会社が沢山有ることを、電気工事とはどんな種類の仕事があることを、電気工事業界に就職

するにはどんな免許が必要なのかを知ってもらう為に就職ガイドブックを作成する事に今年の10月までは2年を掛けて本が完成しました。青年会部員の努力の結晶です。前述の疑問点を解消する内容で600部を作成しました。工業高校にそして普通高校にも配布します。最初に生徒さん達が真剣だと言いました。

パンフレット（ガイドブック）を青年会で作成した物を持参し、意見交換会も3回目になり青年会の部員達も質問の答えの正確さ、聞き出す力の向上で最初に見られた沈黙の時間は無くなり90分の意見交換会が時間不足になっていました。

今回、昨年の2年生の生徒さんが後輩の1年生に意見交換会の話をしてくれていたのも今年の2年生は予備知識をもってこの交換会に臨んでいました。私達が真剣になれば生徒さん達も精一杯真剣に私達の業界に興味を持って就職する気持ちが有ることをこの意見交換会から学びました。次会には卒業して業界に就職している人達にも協力してもらい実践的な話もして貰えればより内容が濃くなると思います。

表題の『新しい時代の電気工事業』

羽咋工業高等学校電気科の卒業生が普通高校の生徒さん達が来年、2年後、3年後に業界に入ってくると能登の電気工事業界は新しい時代に入ることになります。

それは高齢化に悩む私達の業界にとって若い力により活力が生まれる事と思います。

そして確実に業界のレベルアップにも繋がります。

青年会の部員達が切り開いた道を確実に実践するには各会社が生徒さんより以上に真剣になり自社に来てもらう努力と受け入れ態勢を整えなければなりません。





新年を迎えて

副理事長兼
加南本部長

今 出 真 稔



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平成30年の年頭にあたり、ごあいさつ申し上げます。

さて、今年は戌年であります。犬に関する諺（ことわざ）はたくさんございますが「犬馬は難く、鬼魅は易し」（けんばはがたく、きみはやすし）というものはご存知でしょうか。

これは画を描くときに犬や馬のように、普段から見慣れているものは描きやすいように思えますが、実は難しい。逆に鬼や怪物は、人が実際に見たこともない空想上のものなので、難しいように思えて、意外と簡単に描けるという意味です。言うなれば、犬や馬は誰でも知っているので、一般的に画に対する評価が厳しく、どんなに上手に描けても平凡にしか見られないという事です。

これは我々の電気工事技術にも同じようなことが言えると思います。

日常は何気なく使っている電気とそれを施工した技術者が実は非凡な能力を持ち大切な社会のライフラインを支えているにも係らず、平常時には安全や安心を特に意識せずにいるがために、技術が社会から特に認められず社会的地位が評価されない現状があると思います。

電気工事業の社会的地位向上を目標に努力していくことは業界の永遠の課題であります。平凡であることの大切さも自覚し、非凡なる凡人とし

て誇りを持って日々の技術研鑽に努力していただきたいと思います。

申年、酉年、そして今年は戌年と鬼退治に向けて仲間が揃います。来年は亥年でありますので、突き進む為の準備期間とも言えるでしょう。来たる平成31年10月に予定しています「第33回電気工事業全国大会（創立60周年記念大会）」の成功に向けて着実に準備を進めるために絶好の年回りがあります。

また、戌年の守護本尊は阿弥陀如来で「極楽浄土に導き、救済の力、滅罪、敬愛」のご利益があるとされています。ただご利益を待つだけでなく、戌年には勤勉で努力家という意味もありますので、再来年4月の発送電法的分離に向けた情報・知識をしっかりと蓄えるために最適とも思える年でもあります。

ご利益を自ら手繰り寄せるよう努力し、犬猿の中を酉もって暮れた昨年の酉年に感謝し戌年を乗り越えましょう。

今年も気を緩めることなく、常に攻めの姿勢を忘れずに積極的に組合活動に取り組んで参りたいと思います。今一度、皆さまに更なるご理解とご協力をお願いいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年も良い年になるよう、石川県電気工事工業組合員と職員が一丸となってがんばっていきましょう。



ことしの誓い 「年男・年女は語る」



(敬称略)

金 沢 本 部



高田電気通信

高 田 政 衛

インターネットが普及し始めてから約20年強、今や世の中ほとんどの事がデジタル化

され組合員の方々も30代、40代の年齢の方々が活躍されるようになりました。時代が刻々と変化している中、6度目の戌年を平成30年に迎えることができました。

昭和38年より腰にペンチを下げ外線・内線工事をやって参りました。現在に至るまでに無事故・無違反でこられた事が特に印象深くこれからも事故のないように更に更に気をつけて仕事に励みたいと思っています。

(昭和21年7月19日生 71歳)



瀬戸電気商会

瀬 戸 正 彦

皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年6回目の年男を迎えるにあたり「年男は語る」を依頼されました。

工事組合の皆様には一方ならぬお世話になりました事厚く御礼申し上げます。

還暦から十年あまり特に犀川東支部の方々と、支部活動をさせて頂き振り返ると大変楽しかった事を思い出します。

私は電気屋二代目で、仕事の上では親父に反発

ばかりしていた様に思います。

ただそれでも事業は継続しなければなりません、親子で思案の日々でした。

丁度その時代は日本経済の変革前だと思われます。

今は苦しくても少しでもお客様のためになれば良いのではと修理を断ることなく頑張って進めている内、地区内の農業試験場から機械の故障修理の依頼を受けお米が駄目になるのですぐ修理しろとの命令です、心中我慢して不良箇所を分解し必要な部品を探しに、金沢の各代理店へ向かい部品を調達、即刻戻り修理を完了出来ました。

人の出会いとは分からないもので、その後丁度農業施設の近代化事業の始まりで以後50歳半ばまで能登、金沢、加賀、富山と走り回り、その時々地域組合業者様到大変お世話に成りました事、重ねて厚く御礼を申し上げます。

私も、よる年なみ、気力、体力の衰えを感じています、精密検査はすれすれで昨年思い立った様に、京都鞍馬寺奥の院へ足を伸ばし灯籠の周りを6回まわって祈願して来ました。

三代目の息子も頑張っているので、今後は地元の方々と楽しく残る人生を過ごしたいと願っています。

本年も皆様方の、益々ご発展とご健勝をご祈念申し上げます。

(昭和21年12月5日生 71歳)



㈱北川電機

北 川 利 彦

新年あけましておめでとうございます。

本年度、4度目の年男を迎えることに、内心驚いているところです。

自分の感覚と違い、外見上、歳相応な、見た目にもなっているのだろーと思いますと、精神面、経験面、スキルとだいがんばらないと、歳にはおいつけそうありませんが、急がず、あせらず、できることから、がんばっていこうと思います。

自社だけではないと思いますが、電気業界だけにとどまらず、これからは、少子高齢化社会の中、人材確保、人材育成が大きな課題に、なっていると思います。われわれ電気業界は、経験、資格等、相当なスキルを持たないと、1人前になれる業界だと思いますが、今後も組合員の皆様と協力して問題解決にがんばりたいと思います。

これからも、諸先輩方に教えていただいたことを、無駄にせず、次の世代にも引き継げるようにがんばろうと思います。

最後に、今年一年が皆様にとって、素敵な年になりますように御祈念いたします。

(昭和45年5月30日生 47歳)



中京電設㈱

中 山 和 彦

新年あけましておめでとうございます。

本年は、四度目の年男となり毎年疾風の如く日々駆け抜ける速さを感じております。

今日まで、とにかくお客様に喜ばれる仕事と、思い社員一丸となりがんばってまいりました。

お客様からの「ありがとう」の一言が何より嬉しく、又がんばろうという気持ちになります。

さて、昨今の電気設備工事業に従事する若者が減少して人手不足を感じております。厳しい指導では、若者は離れていきますが、常に危険と隣り合わせの現場作業は、生半可な気持ちではいけないし、妥協もできません。

安全で高品質な作業の為、厳しい指導を行い、そういう私の思いに共感してくれる社員が私の宝です。

社員一同協力し合い今後も「ありがとう」の一言を頂ける様がんばっていこうと思います。

最後になりますが、皆様方のますますのご発展とご多幸を祈念申し上げます。

(昭和45年12月26日生 47歳)



㈱リョウ

嶋 田 愛 彦

新年明けましておめでとうございます。

今年で36歳を迎えることになりました。組合員の方々にご指導を頂き今日までやってくることができました。あつく御礼を申し上げます。

青年部に入会させて頂いたのが、20歳の頃なので、あれから16年も経つのかと思うと、感慨深く思います。技能大会など、経験できないこともさせて頂きました。本当に感謝いたしております。これからも、皆様と共に活動させて頂きたいと思いますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、今年も皆様方の御多幸と御健勝をお祈り申し上げます。

(昭和57年12月29日生 35歳)

能登本部



橋電気商会

橋 正 一

新年あけましておめでとうございます。

日頃、皆様に支えられまして心より感謝しております。

年男になりまして、健康に気遣いながら日々精進して参りたいと思います。

今後共ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

(昭和21年10月19日生 71歳)



(有)まつうら電器

松 浦 恒 義

古希を迎えるにあたり、改めて、よくここまでこの事業を続けてこられたものだと思います。

40数年前、組合総会後の懇親会で、本部の役員の方から、「あなたは若いが、2代目か。」と尋ねられ、「いえ、新規に組合員となった松浦電器です。」と答えると、「これから苦労もあるが、組織の一員として、しっかりやっていきなさい。」と言っていたことを、今でも鮮明に記憶しています。

以来、多くの方々に支えられ、今日まで事業を続けてくることができましたが、古希を節目に、第一線を退き、息子に経営を譲りたいと考えています。今後は、妻とともに、数年前から趣味としている寺院巡りなどをしながら、第2の人生を悔いのないよう過ごしていきたいと思います。

(昭和21年4月20日生 71歳)



久保電工

久 保 聡

新年明けましておめでとうございます。

私も年男4回目を迎える事になりました。そして電気工事組合に加入して7年ここまでやって来られたのは、沢山の方々の支えがあつてこそと深く感謝しております。

工事においては、常に安心・正確・迅速をモットーに仕事をする事を心掛け今回の年男を新たなスタートとし、初心に返り精進して行きたいと思っています。

これから段々と無理の利かない年齢となつてきますので体調に気を付けて微力ですが地域の為になるように頑張りたいと思いますので、ご指導の程お願いします。

(昭和45年9月9日生 47歳)

加南本部



中央電気工業所

荒 井 宏 司

"これからの楽しみ"

明けましておめでとうございます。

6度目の戌年を迎えましたが、二十歳で父と死別し廻りの方々に支えられ今日まで歩んでくることが出来ました。心から感謝を申し上げたいと思

います。

組合活動の中の「電力・工組ゴルフコンペ」は年2回の開催で昨秋は第70回でありましたが、全70回すべてに参加することが出来ました。

また、20年前に始まった広報活動の白山登山にも13回参加させてもらい、その仲間で西穂高岳・奥穂高岳・谷川岳・赤岳・白馬岳・薬師岳など日本百名山に登れたことは自分にとって良い思い出の一つです。

ドクターストップもかかり今は山登りを出来ませんが内孫のバレーボールの試合の応援に行くのが私の楽しみです。私も中学・高校でバレーボールを楽しんでいたのですが、その遺伝子を受け継いでくれたのでしょうか。

三人兄弟の長兄は、小学3年生で小松クラブに入りバレーボールを始めました。県代表で全国大会に出場し、中学は白山市立光野中学校に進みました。3年生の時、北海道旭川で行われた全国中学校バレーボール大会で優勝し石川県で初となる快挙を達成しました。今は大阪の高校でチームのキャプテンとして頑張っています。この正月の3日から大阪の代表として東京で行われる春高バレーボール選手権に出場します。

2番目の女子は、南部中学校の2年生でバレーボール部員として頑張っています。

3番目の男子は幼稚園の時から試合に付いて行き、1年生・4年生・6年生と3度全国大会に出場しました。さてさて、何処の中学校に行くのでしょうか？

孫達も活躍しているので、私も負けずに健康に留意して新しい楽しみを見つけながら頑張っていきたいと思っています。

(昭和21年2月19日生 71歳)



(株)加藤デンキ商会

加 藤 憲 夫

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

新春を寿ぐ平成30年の初春

を迎え、気持ち新たに一層仕事に地域活動に頑張っていきたいと思います。又、今年は戌年です、私も年男を迎えました。

この年齢までよく生きて来られたと思っています。55才で大病もしましたが、家族の支えもあり元気を取り戻し今日に至っています。御陰様で、未だ体力も気力も十分有り、地域に貢献できる電気工事店として頑張ってます。今後共皆様のご指導、ご鞭撻賜ります様宜しくお願ひ申し上げます。

又、皆様にとって良き年となります様ご祈念申し上げます。

(昭和21年11月3日生 71歳)



西川電気工事㈱

西 川 広 美

"還暦を迎えて"

私もやがて還暦を迎えることとなり、改めて還暦の意味

を調べてみました。

60歳を迎え"歴が一巡するまで長生きをした"というお祝いだそうです。

この60年間、これまで自分は、何をしてきたのか？振り返ってみました。

先代の時代から組合の皆様と電気工事を通してライフラインを守ってきました。今は、8年前から地域の方々のお困り事解決を中心に、リフォームなどのお仕事をさせてもらっています。

時代の変化は、とても速いです。しかし、創業の精神を軸としてこれからも社会のお役にたてる会社を目指していきたいです。

組合員の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(昭和33年7月9日生 59歳)



(有)青山電気商会

米 久 浩 二

あけましておめでとうございます。

はやいもので4回目の年男

になりました。

先代の後を継ぎ、16年良い時もあれば、その反対もありました。

厳しい不況から、徐々に脱却しつつある時代を読み、小規模事業者ではございますが、コツコツと頑張ってます。精進したいと思います。

これからもご指導よろしくお願い致します。

(昭和45年7月18日生 47歳)

平成29年度 北陸電力(株)社長表彰

◆ 20ヵ年無事故無災害表彰受賞

〈金沢本部〉



桜田電気工事(株)
代表取締役
桜田 剛氏

同社は、昭和49年3月、石川県白山市美川中町(旧石川郡美川町)に於いて、個人事業所を創業し、その後昭和57年4月に桜田電気工事(株)を設立し一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工及び北陸電力(株)の内線工事施工者として、

官公庁・一般需要家及び北陸電力(株)等で多くの実績がある。また、平成22年2月に「ISO9001:2008」を取得し、品質管理と品質保証に努めており、お客様からの信頼も高く評価されている。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術研修会や安全講習会に積極的に参加するとともに、自社内においても自主教育を実施する等不良工事

及び災害防止に努めている。この事に対し、経済産業省監督部長はじめ電気安全北陸委員会、北陸電気工事組合連合会から表彰されている。

事業主である桜田剛氏は、平成20年からは石川県電気工事工業組合理事(白山支部長)に就任し、また、金沢内線工事研究会委員、平成23年からは石川県電気工事工業組合金沢本部経営部長、平成29年からは石川県電気工事工業組合金沢本部副本部長として旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。

また、毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ防災井戸点検調査、防災無線点検調査をはじめ、ボランティア活動にも積極的に参加している。

さらに、地域において、消防団員をはじめ育友会会長、交通安全協会理事として地域社会に貢献され人望も厚い。

平成29年度 北陸電気工事組合連合会長表彰

◆ 10ヵ年無事故無災害優良組合員表彰受賞

〈金沢本部〉



寺沢電工(株)
代表取締役
寺沢 進一氏

同社は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安に奨励されている。代表者寺沢進一氏は、平成23年5月から石川県電気工事工業組合総代、平成25年5月から石川県電気工事工業組合金沢本部安全部長として、組合員の指導及び業界の発展に尽力している。



佛松明電設
代表取締役
干野 六月夫氏

同社は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安に奨励されている。代表者干野六月夫氏は、平成27年5月から石川県電気工事工業組合理事(金沢本部白山支部長)として、組合員の指導及び業界の発展に尽力した。

＜能登本部＞



電化ショップモトヤマ
代表
本山 栄次氏

同事業所は、安全管理に留意し永年に亘り無事故無災害を継続している。

代表 本山栄次氏は、平成27年度から現在まで組合総代として能登本部内線安全部長として、夏期・冬期安全月間中の安全パトロールを実施し木工建築連合会

のパトロール員として作業安全全面、自主安全管理活動に積極的に取り組み、安全意識の高揚に努めている。



(有)奥野電気商会
代表取締役
奥野 清治氏

同事業所は、安全管理に留意し永年に亘り無事故無災害を継続している。

代表取締役 奥野清治氏は、平成29年度から現在まで組合総代として能登本部内線安全委員として、夏期・冬期安全月間中の安全パトロールを実施し、能登本部

事業は勿論地元珠洲支部や関連団体にも積極的に参加し、電気事故防止を呼びかけ、安全意識の高揚に努めている。

＜加南本部＞



(有)滝口電気商会
代表取締役
滝口 昌英氏

昭和50年の組合加入以来、無事故無災害を継続し、安全作業の推進と電気保安の確保に精励し他の模範となる事業所である。

加南本部では、平成28年度までは電設委員として計測器類誤差試験の試験官として活動するとともに省エ

ネ電化機器の普及推奨に尽力した。

また、平成29年度からは安全委員会所属となり内線工事安全指導員として、組合員の安全意識の維持向上と作業安全の指導にあたっている。



章栄電設(株)
代表取締役
辻 章文氏

昭和51年の創業・組合加入以来、無事故無災害を継続し安全作業の推進と電気保安の確保に精励し他の模範となる事業所である。

加南本部では、平成27年には総代に就任し電設委員長として計測器類誤差試験の試験官として活動すると

ともに省エネ電化機器の普及推奨に同委員会内の取りまとめに尽力した。

また、平成29年度からは技術委員長となり組合員の内線施工品質向上の指導にあたっている。



平成29年度 石川県優良建設功労者知事表彰

〈金沢本部〉



㈱大地電業所 代表取締役 大 地 実 氏

大地実氏は若くして電気工事業を継承し、電気工事技術を学び、技術者として自ら多くの工事を完成させるとともに、後進にもその卓越した技術を伝授し、建設技術の向上に大きく貢献している。平成16年より石川県電気工事工業組合金沢本部経営部長、平成23年より理事（犀川西支部長）に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力された。

白山市技能功労者表彰

〈金沢本部〉



㈱松明電設
代表取締役
干野 六月夫 氏

干野六月夫氏は、電気工事士としての技能が優れており、技術者として自ら多くの工事を完成させるとともに、後進にもその卓越した技術を伝授し、電気技術の向上に大きく貢献している。平成27年5月～平成29年5月迄石川県電気工事工業組合理事（金沢本部白山支部長）として、組合員の指導と業界発展に寄与され、その功績は大きい。

小松市卓越技能市民賞

〈加南本部〉



高山電気商会
代 表
高山 洋幸 氏

昭和43年より電気工事の施工に携わり、昭和63年電気工事業を開業、その後も一般用電気工作物・自家用電気工作物の工事に携わり、常に安全を第一に電気の保安確保と高品質な施工に努め、その工事は発注者から絶大な信頼を得られ他の模範となっている。

以上の功績が認められて、小松市から卓越した技能を有する市民を讃える賞として電気工事の部で受賞した



●●●●● 各本部だより ●●●●●

金 沢 本 部

10月3日 製販工懇談会



本部役員会

引込A認定教育

10月4日 引込A認定教育

青年部役員会

10月5日 ESCO 会議

10月11日 健康診断（予防医学協会）

10月12日 健康診断（予防医学協会）

ESCO 会議

10月13日 県電設委員会

10月14日 北組グリーン会

10月17日 健康診断（予防医学協会）

献血（予防医学協会）

組合加入者試験

10月18日 健康診断（予防医学協会）

活線認定（新規）教育

10月19日 活線認定（新規）教育

ESCO 会議

10月20日 活線認定（更新）教育（外線）

10月25日 県立工業高校との意見交換会



広報部会

10月26日 ESCO 会議

10月27日 無停電工事・配電自動化工事認定（更新）教育

10月28日 青年部技術講習会



10月30日 全国大会 PT 会議

10月31日 活線認定更新教育（引込線）

11月1日 青年部役員会

11月6日 新加入者教育

11月7日 計測機照合試験

災害疑似体験（外・引・内A）

11月8日 計測機照合試験

11月9日 計測機照合試験

無停電認定（新規）

11月13日 電気工事工業全国大会（沖縄）

11月14日 電気工事工業全国大会（沖縄）

11月16日 ESCO 会議

市立工業高校との意見交換会



11月20日 電気安全協力会委員会

11月21日 配電自動化認定（新規）
（県）広報委員会

11月22日 配電自動化認定（新規）

11月25日 第一種電気工事士試験（技能）講習会



青年部役員会

11月26日 第一種電気工事士試験（技能）講習会

11月27日 本部役員会

11月30日 ESCO 会議

12月1日 内線特別安全パトロール



12月2日 外線・引込線合同部会

再発防止策理解度向上教育外線事業所
訪問（12/15迄）

12月5日 県役員会

12月6日 ESCO 会議

ESCO 全体説明会



12月7日 電設部会

災害疑似体験（電気安全協力会）

12月8日 県企画・総務合同委員会

12月13日 北陸連合会安全大会

12月15日 県配電委員会

12月21日 本部役員会

金沢本部 支部だより

■ 兼六支部



支部長
酒井 太一郎

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては元気で新たな年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

昨年10月の総選挙で自公合わせて313議席という大勝を果たし、株価はバブル崩壊後最高値である22,666円を上回る好景氣を迎えおりますが、皆様方の好景感はいかがでしょうか。

建設業界の人材不足、人材の高齢化と言う現状を打開すべく魅力ある電気業界にして若者の業界参入を増やせる様、皆様と一層の努力をして行こうと思います。

兼六支部の皆様のお力をお借りし、ESCO 事業も順調に進み支部員相互の連帯も図られていることに感謝します。

11月に電気工事組合沖縄全国大会の視察と2年後に行われる金沢の全国大会のPRに行かせて頂きました。PRには金沢主計町の芸者さんによる踊りが披露され、会場の雰囲気をも圧倒していました。2年後の金沢大会では皆様と協力して素晴らしい大会に致したいと思ひます。

本年も支部の皆様の見解を取り入れ、大勢の方が参加出来る様、役員一同努力したいと思っております。皆様のお力添えの程宜しくお願い致します。

最後になりますが、組合員並びに兼六支部の皆様方の今年一年が健康で素晴らしい年であります様お祈り申し上げます。

支部員並びに社員の皆様新年あけましておめでとうございます。

今年も、体調管理怠りなく気を付けお送りください。

当支部は、恒例の新年安全祈願祭ならびに初顔合わせを早々に行いたく、また支部員全員の参加をお願いいたします。

また、今年は、勉強会を行うことも考えておりますので、みなさんのご意見を伺いたく充実したものをと思ひます。

日程が決まり次第 案内を致しますので 支部員の皆様の参加をお願いいたします。

(記・赤丸 賢一)

■ 犀川東支部



支部長
野口 努

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、お元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、アメリカ大統領オバマ氏からトランプ氏への政権交代を機に北朝鮮のミサイル問題が日本中を騒がせ、世界ではテロによる事件が多発してします。

日本は安全な国という概念を覆すことが多々起きており不安な1年だったように思ひます。今年は、こういったことが起こらず平和な1年になるよう願ひたいと思ひます。

支部長を仰せつかり早3年が経とうとしております。支部の皆様方に色々と助けて頂き、何とか支部長を務めさせていただく事ができたことを誠に感謝しております。

昨年当支部では、6月に「ZEH講習会」8月には「納涼パーティー」を昨年に引き続き国際ホテルで行いました。たくさんの方々に参加して頂きありがとうございました。今年もたくさんの方々に参加していただけるような行事を行いたく思ひますので、参加のほどよろしくお祈りします。

最後になりますが、組合員の皆様方が今年も健康で安全に過ごせる良い年となる様、ご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。本年も皆様の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

8月24日(木)に恒例となりました、納涼会を金沢国際ホテル別館の、イルプント・プールサイドカフェに於いて行いました。リーピーターの方や、また各支部員の会社の従業員などで参加人数が増えました。今回も、料理やお酒の種類も多く、懇親を深めた方や、水分補給に来られた方、いろいろな方が居ましたが、やはり大勢でパツッと盛り上がるのはいいものですね。出席できなかった支部会員の方は、今年は是非参加して下さい！

今後の予定は、1月安全祈願祭。3月支部総会。日にちは未定ですが、勉強会・研修旅行を企画しております。今年も、沢山の方々にご参加頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

(記・嶋田 愛彦)



■ 犀川西支部



支部長
澤田 博史

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様にはご家族や従業員の方々と共に元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は犀川西支部長という大役を仰せつかり、金沢市LED防犯灯ESCO事業も始まり激動の中でのスタートになりましたが、諸先輩方のご指導ご鞭撻を頂きながら支部長としての任を全うして参りました。

と思います。

さて、ESCO事業に関しましては、多くの組合員の皆様が厳しい日程の中業務に取り組んでおられることと存じますが、お互いに助け合い、安全に事業を完遂していきましょう。特に冬場は凍結等により作業が困難な時期です。安全にはより一層注意して取り組んで頂きたいと思います。

平成31年10月には、第33回電気工事業全国大会が私達の地元金沢市で開催することも決まっています。今後大会の準備等で支部の皆様にもご協力願うことになるとと思いますが、その際はよろしくお願い致します。私も支部長として犀川西支部の皆様の意見や要望を金沢本部に伝え反映させ、皆様のお役に立てるよう努力して参ります。

最後になりますが、組合員の皆様方の益々の御繁栄と御健勝を心から御祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。



新年あけましておめでとうございます。

犀川西支部では、恒例のビアパティーを7月にマリアーージュ玉姫殿で行いました。

21名の参加で親睦を深めました。

10月には、研修旅行(九州)に行き九州地方の文化に触れてきました。

2月に総会・新年会が予定されており、支部会員相互の親睦と技術向上のため、研修会・旅行・勉強会等の行事予定をしています。

今年も建設業全体は忙しく、人手不足がオリンピックまで続くことが予想されます。繁雑な年になると思いますが、安全第一により支部の皆様に良い年でありますようにご祈念申し上げます。

【行事報告】

7月27日(木) 支部親睦会(マリアーージュ玉姫殿)

10月28・29日 研修会(九州方面)

12月12日(火) 役員会

【行事予定】

2月 総会・新年会

(記・黛 孝彦)



■みなと支部



支部長
忠村 光宏

新年明けましておめでとうございます。日頃は支部活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年はESCO 事業もあり年末の講習会を中止させて頂きましたが、他の行事において沢山の皆様の参加に

より無事終える事が出来ました。

今年は十二支の中で最も誠実であるといわれる戌年です。前年の酉年は商売繁盛が取り→採りと収穫を意味し戌年は収穫後の年という事で地盤を守るとされています。番犬や狒犬として家や神社を守り、自分より大きな相手にでも立ち向かっていくなどルールやマナーを守り危険を嫌うイメージがあります。我々もコンプライアンスをしっかりとし無事故で一年を過ごしたいものです。

最後に私も支部長として最後の年となりますが、役員、支部の皆様のご協力を頂き、支部の発展に

尽力をしたいと思いますので、宜しくお願い致します。

新年明けましておめでとうございます。

みなと支部の広報担当に就任した(有)泉電気商会の泉 和則です。旧年も支部活動に協力戴きありがとうございます。

これからも支部活動にご協力ご参加よろしくお願い致します

【行事報告】

○ 8月27日(日) みなと支部、西部支部合同家族レクリエーション

残暑厳しい8月17日、久しぶりにみなと支部西部支部合同で家族リクリエーション、バーベキューパーティをANAクラウンプラザビアテラスで行いました。みなと支部より7社大人21名、子供2名参加、西部支部より11社、大人17名、子供7人参加となり大賑わいでした。

忠村みなと支部長の乾杯の音頭で、始まり日中、30度以上の猛暑の中コンロに火をいれるので、汗、ダラダラでしたが、その分ビールはよく飲まれているようでした。久しぶりに家族で参加されている方が多く終始和やかな雰囲気、各社奥様方も楽しそうに、仕事の事、子供の事など、会話に花を咲かせていました。

昼間からのアルコールなのでみなさん大変だったようですが、やはり家族リクリエーションは、太陽の下、気の合った仲間とやるのが一番だと感じました。



○ 9月29日(金) 支部対抗ゴルフ大会

支部対抗ゴルフ大会に参加し、みなと支部からは7名参加で2チームエントリーしました。

当日は風も無く前日の雨が嘘のように絶好のコンディションの中プレーする事が出来ました。(中には半そでの方もちらほら) 結果はみなとAが優勝、みなとBが準優勝と我が支部にとって最高の結果となりました。

個人成績も1位後山、2位刀根、3位宮本と上位をみなと支部で独占、忠村支部長はハンデに恵まれず、全体の12位でした。



【行事予定】

○ H30年 1月11日(木) 新年安全祈願祭
大野湊神社

○ H30年 1月12日(金) 総会

(記・泉 和則)

■ 西部支部



支部長
宮島 邦光

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年度の役員改選において2期目の支部長を仰せつ

かりました。

前期2年間においては十分とは言えませんが、数々の行事を計画したところほぼ成功裡に終えることができました。

これも役員の方々をはじめ支部員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

又、金沢本部の各部会活動においても、支部選出委員の方々にご活躍いただき、重ねてお礼申し上げます。

昨前この広報誌でのご挨拶の折、需要の回復と新幹線開通に伴う金沢特需の様相が見え、人手不足の懸念が進んでいることを申し上げました。

現状は益々深刻化しており、我々の業界のみならず全産業で人材育成が急務となり、年齢性別は基より国籍をも問わず働き手の確保もグローバル化しています。

実際には即戦力となる経験者技術者が求められ、不足している人材を取り合うような状況にもありますが、我々は組合という仲間意識を持って助けることを考えなければならないと思います。

又、昨年より金沢本部主導によるESCO事業に取り組んでまいりました。

我々は電気工事業を通して「明るく安全な街づくり」を社会貢献という本質から、モチベーションを高めて3月の工期に向けて頑張らしましょう。

最後になりましたが、西部支部員並びに組合員皆様の益々のご繁栄を祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

当支部は7月7日の夏季安全祈願祭以降行事は控えめ。やはり課題はESCO事業一色といったところでしょうか。支部役員会も数回行いまして、ESCO事業の対策、疑問点など皆で議論したところであります。そんな中でも8月27日 ANA クラウンプラザホテルにてみなと支部と合同で部員交流会(家族レクリエーション)を開催しました。(西部支部は大人、小人合わせて24名の参加でした。)当日は天候もよく、気持ちの良い屋外バーベキューになったのではないかと思います。その他にも、防災井戸点検調査、また支部対抗ゴルフ大会と参加されました支部員の皆さん、ありがとうございました。

(記・高木 等)



■ 白山支部



支部長
北村 正二

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様本年もよろしく願い申し上げます。

去年は、年初から北朝鮮がミサイル発射を度々行い、9月には核実験とトランプ大統領の米国との緊張感も高まり、日本にも戦争の脅威が迫るなか10月に解散衆議院議員選挙が行われました。

結果は、野党の混乱もあり与党安倍政権が過半数を維持し、引き続き安定政権となりました。しかしながら消費税率引き上げ、北朝鮮問題、中国覇権主義、中東やヨーロッパ圏のテロ等の国内外経済、政情とも不安定要因をたくさん抱えています。

そんな中、熟練電気技術者の引退、少子化等将来的に人材不足が考えられます。人材確保、育成問題解決には電気工事業界が若い世代が入りたいと思う魅力ある業界にする為。これから電気工事組合事業を通してお互いの情報交換や活動が益々必要になると思いますので、少しでも白山支部の皆様にお役に立てるよう努力したいと思います。

【8月～12月中の事業報告】

- 8月26日 夏季電気使用安全強調期間行事
(奉仕作業)
- 9月28・29日 計測器照合試験

- 9月29日 支部対抗ゴルフ大会参加
- 10月29日 研修旅行(長野方面)
- 11月11日 支部ゴルフコンペ
- 11月28日 支部役員会(第3回)

【1月からの行事予定】

- 1月 新年安全祈願
- 2月 支部役員会及び新年会
- 3月 支部役員会
- 4月 総会



(記・吉村 忠弘)

■ 河北支部



支部長
二口 勝博

新年あけましておめでとうございます。

組合の皆さま方におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

平素より会員の皆様には、支部の円滑な運営にさいしまして、ご協力をいただきありがとうございます。

河北支部長を仰せ付け半年が過ぎました。去年は、研修旅行(大阪方面)を企画しましたが、人気がなくて行うことが出来ませんでした。

その反省も踏まえて今年は、もっと参加人数の増えるような企画を考えたいと思います。良いアイデアがありましたらご一報ください。

さて高齢化の波が著しく、今後の担い手が増えないなど、業界には課題等沢山ありますが、社会貢献、情報技術などに広く関わる事の出来る大変魅力的な業種だと思います。

この事をわれわれ支部としても、発信していければと思います。

最後になりましたが、組合員方々の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



新年明けまして、おめでとうございます。

河北支部では、1月に総会、新年会が予定されていますので、組合員様の多数のご参加をお願いいたします。

【行事報告】

平成29年

- 1月11日 安全祈願祭 津幡倶利伽羅不動尊
- 1月28日 総会・新年会（多田屋）
- 6月9日 河北支部 役員会
- 7月4日 安全祈願祭 津幡倶利伽羅不動尊
- 7月 女性の集い
- 8月3日 電気安全月間行事
街路灯清掃（内灘町 地内）
- 8月 河北支部役員会
- 8月22日 トルクドライバー・計測器照合試験

【行事予定】

平成30年

- 1月 安全祈願祭 津幡倶利伽羅不動尊
- 1月 総会・新年会

（記・北川 利彦）

金沢市LED防犯灯ESCO事業報告

副本部長 宮下 誠次

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて金沢市LED防犯灯ESCO事業に多くの組合員みなさまに格別のご高配を賜り、ESCO事務局の一員として、感謝を申し上げます。

ESCO事業も時間だけが最終コーナーに入り、ご協力を頂いております施工者のみなさまに、只々頭が下がる思いです。

昨年のESCO事業を振り返ると当組合を中心とするグループが優先交渉権者として特定されましたが、町会などへの周知が完了していなかったために既設防犯灯の調査開始が一か月の遅れを生じ、全体の調査完了がないままLED防犯灯への取替工事を着手するなど、何とか遅れを取り戻そうと現在でも必死な状況です。またESCO事務局も毎日が新たな課題に直面し、それに対するご回答の遅れに多くの施工者のみなさまにご迷惑をお掛けしていると痛感しております。その中で歴史的景観区域などにおける既設LED防犯灯を電球色LED防犯灯に今年度中に取り替えてほしいとの金沢市からの要望が出てきましたがみなさまのご理解を頂き、組合の結束力を見ることが出来たと感じました。

防犯灯のLED化への取替には、まだまだ時間を要しますが年度末までにはみなさまのお力で完了させましょう。電商組合の方々にもご協力を得るなどESCO事業は多くの人を巻き込んで成立する事業です。すなわち、人と人との繋がりが必然と生まれてくる事業です。町会からのクレームなどもあるでしょうがそれも人との繋がりを持てたと思えば大切な財産です。

最後になりましたが、ESCO事務局のみなさまにも感謝を申し上げ、本年が組合員、従業員、そしてご家族のみなさまにとって良い年でありますようご祈念申し上げます。

金沢本部 部会だより

■厚生部 部長 本田 正彦

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

今年度厚生部ではバスツアーを例年通り企画しましたが参加者が定員人数に達せず残念ながら開催することが出来ませんでした。

参加に応募された組合員の方には大変申し訳なく思います。原因については今年度より参加資格が組合員のみであった事や一大プロジェクトであるESCO事業と重なったことが要因であったのかと思われます。そこで当部会ではより多くの組合員が参加できる企画を検討しますので参加よろしくをお願いします。

また10月17日に献血活動に協力してくださいました皆様に感謝致します。ありがとうございました。

【行事報告】

6月9日 厚生部会

6月27日 厚生委員会

9月 バスツアー中止

10月17日 健康診断、献血活動

■安全部 部長 寺沢 進一

明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、ご清祥に初春をお迎えのことと存じます。

本年度も安全部では、基本ルールの徹底を根本とし、各種活動を展開してまいりました。皆様のお蔭をもちまして、重大な事故が目立つことなく、あと少しで年度を終えようとしております。しかしながら、冬季も災害の多い時期であります。また、寒さの緩む時期も同時に気の緩む時期でもあります。今一度気を引き締めて、残る年度を無事

故でお過ごしいただきたいと思います。

当安全部におきましても、今後もゼロ災害を目指し活動をしてまいりますので、今後とも皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

■外線部 部長 安井 健一

あけましておめでとうございます。本年度、外線部では「品質向上」「安全優先」「能力向上」の3つを重点目標として活動しております。

「品質向上」については、年当初に発生したコンプライアンス違反に対し、我々で策定した再発防止策を全業者が遵守すべく取り組んでおります。

「安全優先」については、本年度、本部会での労災発生は幸いにもありません。しかし、昨年度末のことになりますが、他業態で発生した感電死亡事故は我々の記憶にはまだまだ新しいものであります。この事故は、基本ルールさえ守っていれば起こりえなかったものです。外線業者だけでなく、全組合加入業者の皆様がこれを機会に、命の大切さを感じていただき、また、基本ルールの徹底を心掛けていただきたい、と願っております。

「能力向上」について、施工能力を確保する目的で、業界に新しい人材を迎えることはとても重要なことです。しかしながら、現在の雇用情勢において、我々中小企業が新しい人材を獲得することは容易ではないようにも思われます。この問題に対しても皆様の力をお借りしながら、良い方向に向かうように努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

■引込線部 部長 橋谷 誠治

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

引込線部では、昨年残念ながら作業中梯子での墜落事故が発生しました。

日頃より災害事例集の読み合わせを行い、安全に対する意識の向上に努めておりますが、ちょっ

とした気の緩みから作業方法や手順の誤りが事故に繋がりました。『現場毎に作業前ミーティングを行い、指示事項を全員に周知・徹底するとともに、作業中は班長・班員で声掛けしながらコミュニケーションを図り、安全かつ確実に作業を進める』という基本を各社今一度確認願います。

これから寒さも増し積雪で作業に支障が出ることも予想されますが、基本ルールの遵守・安全第一を心掛け、災害ゼロを目指してまいります。本年も引込線工事にご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

【行事報告】

- 6月19～28日 昇柱訓練
- 8月30日 北陸電力様との災害対策会議
- 9月7日 特別安全パトロール（加南）
- 9月12日 配電工事安全技能競技会
- 12月2日 外線・引込線合同部会
- 12月13日 北陸電工連配電工事業者安全大会



■技術部

部長 徳田 謙一

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、技術部に対しましてご理解、ご協力を賜りありがとうございました。

技術部の行事实績といたしましては、第一種電気工事士筆記試験準備講習会を、8月26日から9月10日までの土日を3回、計6日間にわたり行いました。

11月には7日から9日までの3日間で、計測器照合試験（下期）を行いました。

また、第一種電気工事士技能準備講習会を25日、26日に行いました。

今年も部員一同、技術面においてのサポートに努めてまいりますので、本年もよろしくお願い致します。



■企画経営部

部長 大竹 和彦

新年あけましておめでとうございます。昨年は、製販工合同会議と高校生との意見交換会を開催させて頂きました。

製販工合同会議では、メーカー、販売店、多数の組合役員の方々、企画経営部員に参加を頂き、現状のスマートホンやタブレット端末の利用状況を皆さんからお聞きし、今後の情報交換や業務向上に繋がるように意見交換をさせて頂きました。情報化社会が今後の各企業発展つながっていくことと確信致しました。また、会議後、第2部と致しまして金沢市長山野之義様に「これからの金沢市」と題して大変分かり易くご講演を頂きました。

高校生との意見交換会は、石川県立工業高校と金沢市立工業高校の2校で行いました。組合からは、青年部にも協力をいただき、組合のPRと電気工事の魅力や重要性を説明し、これからの就職について質問や不安に思うことなど活発な意見交換を高校生と行いました。また、高校生の代表者にスマートメーターの設置を腰道具と空調服を着用して体験していただきました。参加した高校生には、大変有意義な時間になったと思います。今年も一年宜しくお願い致します。



■電設部

部長 柚木 賢

平成29年第一回目の金沢本部電設部の初回役員会を、7月21日片町、長八で、行いました。メンバーは、兼六支部宮川さん、犀川西支部（米沢電気）長田さん、西部支部（e-T E C）高田さん、白山支部本島さん、河北支部戸口さん、青年部から米沢電商、中村さん、本部より副本部長宮下さん、事務局吉倉さんと私、柚木の9名で、顔合わせも兼ねて、今年の活動内容について話しあいました。

9月1日には、金沢市異業種研修会館にて調査通知業者特別教育研修会を行いました。

21社、30名の出席で、依然として不良通知の内容は、接地工事関連が圧倒的に多く何らかの対策が必要だと感じております。同時にその日北陸電力よりスマートメータ取り付けの留意点について説明されました。

10月13日県本部の電設委員会が開催され北陸電力インターネット申込みが来年4月に全面改正されるのに伴いその概要の説明が行われました。まだ確定されていない部分もありますが、来年2月下旬には、説明会が開催されると思います。

最後に今年度2回目となる2月の調査通知業者特別教育研修会の対象者が決まりました。前回の特別教育でも欠席者が出ましたが、そのようなことが無いよう厳しく指導していきたいと思います。



金沢本部 青年部だより

平成29年8月5日に此花町にて街路灯清掃と組合にてエレキスクールを行いました。

此花町の街路灯清掃には青年部15名、親会から7名、金沢市からも4名の方が早朝にもかかわらず集まりました。

そして高所作業車も3台用意しまして、作業車でしか届かないような街路灯を担当する班と脚立にて作業する班、そして徒歩にて落ちているゴミを拾う班に分かれて清掃活動をさせていただきました。

此花町の街路灯清掃は百万石通りとは違い、毎年ではないので皆さん街路灯清掃には手こずっていたようでした。しかしこの街路灯清掃活動は高所作業車や高い脚立を持っている私たち電気工事組合のような団体にしかやれない活動だと思っているのでこれからもずっと続けて行きたいと思いました。

そして街路灯清掃が終わってそのまま組合に移動し、大徳小、戸板小、緑小、米丸小を対象としたエレキスクールを行いました。

エレキスクールには青年部7名が参加しました。このエレキスクールに関しては今回で4回目ということで青年部的にも講習やLEDランプ作りは若干慣れてきたところが見受けられました。街路灯清掃から何名か少なくなりましたが、皆さんの頑張りで参加された子供たちは楽しそうに勉強したり工作をしていました。

朝早くから集まって街路灯清掃やエレキスクールに参加してくださいました皆様にこの場をお借りしてもう一度お礼申し上げます。

そして平成30年も街路灯清掃・エレキスクール・高校生との意見交換会等、青年部一丸となって頑張っていきますのでよろしくお願いします。



能 登 本 部

10月3日 技術経営部会議

10月3日～4日 引込線施工者A認定教育

(於：県本部)

10月10日 支部長会議・役員会

1) 計器出庫窓口業務の為の能登本部
事務所改装についての検討について

2) 能登本部運営諸般等について

3) その他

10月12日 引込線施工者会議

10月13日 電設委員会 (於：県本部)

10月14日 羽咋工業高校第一種電気工事士 (技能)
講習会

10月18日～20日 高校生インターンシップ受入
18名 8社協力

10月18日～26日 外線工事業社間接活線工具耐電
圧試験

10月18日～20日 外線活線認定 (新規) 教育
(於：県本部)

10月27日 内線工事施工者昇降柱訓練 (能登会場)
23名



10月30日 全国大会 PT 会議 (於：県本部)

10月31日 外線工事施工者会議

11月1日 内線工事施工者昇降柱訓練 (七尾会場)
27名



11月2日 木造建築現場安全パトロール

11月9日 常務会 (於：県本部)
〃 無停電1・2級認定教育
(於：県本部)

11月10日 青年部役員会

11月13日～15日 第32回 電気工事業全国大会
(於：沖縄県) 能登本部10名

11月17日 組合新加入者教育



11月21日 広報委員会 (於：県本部)

11月21日～22日 配電自動化新規認定教育
(於：県本部)

11月22日～30日 配電工事施工者高所作業車耐電
圧試験

11月22日 第一種電気工事士試験 (技能) 講習会
事前準備

11月24日～12月1日 第一種電気工事士試験（技能）講習会 受講者：11名



11月29日 羽咋工業高校生との意見交換会
青年部員、本部役員12名

12月1日 内線工事特別安全パトロール
能登本部管内 3件



12月5日 県役員会（於：松魚亭）

12月6日 外線工事施工者教育

12月8日 企画・総務合同委員会（於：県本部）

12月12日 4K8K 放送による技術講習会
（於：七尾市 和倉温泉観光会館）

12月13日 北陸電気工事組合連合会配電工事安全大会（於：富山市）

10ヶ年無事故無災害優良組合員北陸電気工事組合連合会長表彰

受賞 本山栄次氏（電化ショップモトヤマ）
奥野清治氏（㈲奥野電気商会）

12月15日 配電委員会（於：県本部）

12月13日～22日 外線施工者仮設開閉器本体・ケーブル耐電圧試験

12月29日 組合仕事納め

能登本部 青年部だより

平成29年8月19日に第4回エレキスクールを輪島市内8小学校を対象とし、開催致しました。

参加児童26名、参加青年部員8名。親会より、本部長はじめ2名の参加を賜りました。

当日は児童と共に、保護者も一緒に工作を楽しみ大変好評の企画であったと思われます。業界の理解を広める為、青年部の活動として今後とも各地において継続開催を予定しております。

11月29日には、第3回高校生意見交換会を県立羽咋工業高校2年生を対象とし開催いたしました。

同高校とも連携し、事前役員会等で協議を重ね、今回初めて能登本部青年部によるパンフレットを作成し、高校生に業界への理解を深め、将来の進路の一つとしての参考資料となるべく配布しました。

意見交換会においても部員、生徒ともに積極的な会話をし、とても充実したものとなりました。

今後においても改善点等もありますが、能登青年会の新しい試みとして手応えを感じました。

講評では、稲垣能登本部長よりパンフレット作成の件、並びに意見交換会にも評価をいただき、青年部員にも今後の活動の励みとなったものと思います。

参加生徒も開始時点では業界に対するイメージや、将来に対する不安もあった様子でしたが、各グループでの発表の際には各自より『電気工事業界のイメージが変わり、進路の参考として考える』という意見が多く聞かれ、将来の電気工事士の誕生のきっかけなればと考えます。

第3回目の意見交換会も無事に終えましたが、今後も続けていくことが本当の意味での業界発展への事業となると考え、青年部員各位ならびに親会の皆様のご理解・協力を賜りますようお願い申し上げます。

加 南 本 部

10月1日～7日

全国労働衛生週間

加賀労働基準協会事業場パトロール

加賀支部3事業場

10月3日～4日 定期健康診断（生活習慣病健診）

280名受診

10月8日 こまつどんどんまつり

青年部 次世代交流事業

「未来の電気工事士」

来客数：170名



10月11日 第42回石川県産業安全衛生大会

（公社）石川県労働基準協会連合会会長
表彰（事業場賞）

（株）荒河電気商会

10月11日 第2回執行部会

組合運営諸般について

10月16日～18日 仮設開閉器耐圧試験

10月18日～19日 新規活線認定教育

10月20日 役員奉仕作業

除草・側溝清掃・窓外清掃作業

参加者16名



10月20日 第2回役員会

組合運営諸般について

10月22日 加南本部 BBQ 大会 参加者：44名

10月23日～25日 計測器・トルクドライバー校正
試験 小松支部56社

10月23日～25日 活線防保護具耐圧試験（内線施
工者）

10月26日 社会保険労務士セミナー

第一部：働き方改革について

第二部：魅力ある職場づくりについて

講師：社会保険労務士 東謙一氏



10月27日 無停電機材取扱者認定更新教育
 10月27日 配電自動化工事資格者認定更新教育
 11月6日～10日 高所作業車耐圧試験
 11月7日 昇柱訓練（内線施工者）
 述べ4回実施 参加者31名



11月8日 第3回小松支部世話人会
 11月9日 配電無停電工事1級・2級認定教育
 11月10日 北陸電力(株)小松支社意見交換会打合せ
 11月17日 北陸電力(株)小松支社意見交換会
 低圧電気使用申込受付について
 11月21日～22日 配電自動化工事資格者認定教育
 11月24日 平成29年度小松市卓越技能市民賞贈呈式
 高山洋幸（高山電気商会）
 11月27日～12月1日
 第一種電気工事士技能試験講習
 受講者7名
 11月28日 無停電機材耐圧試験
 11月29日 小松支部地区別合同懇談会
 ホテルサンルート小松 43名
 12月1日 内線工事特別安全パトロール
 金沢本部管内 加南パトロール員2名
 12月6日 全日電工連 女性電気工事士座談会
 安田理恵（山口電設(株)）
 12月7日 調査業務意見交換会
 12月7日 小松労働基準監督署 合同パトロール
 北陸新幹線建設現場
 12月12日 安全運転管理者協議会
 Wフラッグ作戦
 12月13日 北陸連合会 10ヶ年無事故無災害優良
 事業所表彰
 (有)滝口電気商会・章栄電設(株)
 12月29日 組合業務仕事納め

●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部長

今 村 強

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より青年部活動に対し、多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、3本部それぞれで小学生を対象としたエレキスクールを行いました。目をキラキラさせ、電気の知識を深め興味を持ってもらえました。親子でのLEDランタン作りでは、親子での親睦を深められたという話もお聞きました。組合活動のアピールも出来、これからもっと多くの子供たちにも広げていきたいと思ひます。

また、工業高校生との意見交換会も行いました(詳細は24ページ)。県立工業高校、金沢市立工業高校、羽咋工業高校は昨年実施し、本年は小松工業高校で行います。全国的に広がっているこの事業であります、回数を重ねるごとに少しずつではありますが、私たち電気工事業への関心が高まっているように感じます。中には高校を卒業したら『電気工事の仕事に携わりたい!』という生徒がクラスの半分以上を占めた高校もありました。小さな積み重ねではありますが、これからは続けていく事はもちろんの事、まだまだ課題もあります。危険な作業ばかりであるなどの親の理解不足による反対意見等、生徒の親に対しての説明、業界PRも必要ではないかと感じております。これからの私たちの業界はさらに人手不足を迎え、人材確

保に苦慮すると思われまひす。今後は工業高校だけではなく、普通高校また高校を選ぶ前の中学生に対してもPR活動を行って行きたいと考えております。

昨年11月には沖縄で全国大会が開催されました。意見交換会では全国の活発な意見、参考になる事業発表等もありました。各青年部へ持ち帰り、今後の活動がより良いものにしていくと思ひております。また、来年に控えた石川県での全国大会を北陸ブロック全体でPRしてまいりました。本年からさらに準備活動が増えてくる事と思ひますが、どの全国大会よりも印象に残る金沢大会になるように、青年部全体で協力していきまひす。

本年7月には富山県で第三回北陸ブロック青年部会員大会が開催されます。普段なかなか知り合うことの出来ない仲間と知り合うことは、視野も大きく広がります。仕事で忙しいとは思ひますが、ぜひ、この機会に少しでも多くの青年部員に参加して頂き、多くの知識や仲間との交流を深めて頂きたいと思ひております。

最後になりますが、青年部員がますます仲間意識を持ち、より良い電気工事業界・組合となるよう努力して参りますので、今後とも皆様方の力強いお力添え、変わらぬご指導、ご協力を頂きますようお願いいたひまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

●●●●● 各本部青年部だより ●●●●●



金 沢 本 部

青年部長
森 川 昌 志

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より青年部活動に対して、多大なるご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年の青年部の主な活動としましては、5月と8月に青年部の伝統行事であります街路灯清掃、また8月には金沢の3小学校を対象にエレキスクール、また10月と11月は県立工業高校と市立工業高校で高校2年生を対象に意見交換会を開催しました。今回は新たな試みとしまして高校生にヘルメット、腰道具、空調服を着用してもらい、スマートメーターのケーブルの接続をトルクドライバーを用いて、実際の電気工事を体験してもらいました。高校生も興味深くにぎやかに体験していました。又、その後の意見交換会も中村本部長をはじめ大竹企画経営部長、金沢本部の皆様からも多大なご協力をいただき、大変有意義な意見交換会になりました。今後もさらに高校生に興味をもってもらえるようアイデアを出し工夫しながら継続していきたいと思います。

最後になりますが、旧年中は青年部員ならびに金沢本部の皆様のご理解、ご協力のもと大変充実した1年を送ることができました。

どうか今年も引き続き青年部活動に対し、ご支援ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶をさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



能 登 本 部

青年部長
保 下 厚

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、新しい年を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は私たち能登青年会活動に対しまして、ご理解ご協力を賜りましたことを、青年会員を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

我々、能登青年会の昨年の活動としまして、電気使用安全月間の活動として、輪島市内小学校を対象としたエレキスクールを輪島市観光会館にて開催いたしました。

二部構成となっており、第一部では青年部員による電気のしくみをパワーポイントにて説明、参加児童の皆、興味をもち真剣に話を聞いてもらえました。

第二部では、児童、保護者の皆さんでLEDランプの作成をしました。

今回で4回目となり、青年部員も説明等慣れた様子であり、参加者全員が時間内にオリジナルランプを無事完成させることが出来ました。

当日、稲垣能登本部長より挨拶をいただき、親会の方からも参加協力いただきましたこと、大変有り難く心より御礼申し上げます。

毎年、各地区で行っておりますが、参加いただいた方に大変好評でありますことから、今後も継続し、我々の業界に興味を持ってもらい、将来の電気工事士育成となりますことを願います。

また、11月29日に石川県立羽咋工業高校にて、第3回目となります高校生意見交換会を開催致しました。

今回は他青年部より多数の参加協力をいただき、大変盛況な会となりました。

交換会後半での高校生への意識確認でも、一昨年、昨年より確実に電気工事業界への進路に興味を持つ生徒さんが多数見受けられ、我々青年部としましても手ごたえを感じております。

又、能登本部青年会独自で作成いたしました意見交換会用パンフレットも大変好評いただき、稲垣本部長より、『自分の住む地元にどのような電気工事会社があるのか、一度パンフレットを見て、確認をして欲しい』との言葉にも生徒の皆さんはうなずき、目を通していました。

地道な活動であります、着実にその効果は出てきているものと確信し、今後も青年会活動として継続していきたいと感じました。

本年も引き続き能登青年会活動へのますますのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員の皆様のご健勝をお祈りいたしまして、新年の挨拶と致します。



加南本部

青年部長

梅田 佳孝

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては良き新春を迎えられたことと、謹んでお喜び申し上げます。日頃より青年部活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の青年部の主な活動として、8月にエレキスクールを加賀市で行いました。今出本部長をはじめ、多数の青年部員のご協力で、子供たちに電気のしくみ、電気工事業のありがたさを学んだ後LEDランプの作成に取り組みました。少しでも子供たちに電気について興味が湧いた事業であり、これがきっかけで、将来我々の仲間となる可能性を大いに期待出来るので、今後とも継続して行ってきたいと思います。

また、小松市で10月に行われているどんどん祭りにて「未来の工事士」と題して子供たちを対象にテーブルタップの作成を体験して頂きました。これも将来我々の仲間獲得の為、継続してきたいと思います。

研修及び視察として、大阪への研修旅行を5月に行い、2年後金沢の地で、全国大会が開催されるので、11月に沖縄に大会を視察して参りました。今後予定している事業として、1月25日に小松工業高等学校で意見交換会を行います。これも将来我々の仲間獲得の為、継続を行ってきたいと思いますので、今出本部長をはじめ、諸先輩方、青年部の皆様にご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、青年部の活動にご協力を頂きました皆様への感謝と今年も引き続きの温かいご支援・ご協力を頂けるようお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

工業高校生との意見交換会開催

今年で3回目となる電気科2年生を対象にした意見交換会を10月25日(水)に石川県立工業高校、11月16日(木)に金沢市立工業高校、11月29日(水)に羽咋工業高校に、それぞれ訪問して開催した。

(実施主体：企画委員会 竹内委員長 実施協力：青年部 今村部長)

今年度も北陸電力㈱様にも協力して頂いての開催となった。担当者からは電気についての全般的な説明をして頂いた。

また、生徒に興味を持ってもらうように、空調服の試着体験とスマートメーターの模擬接続体験と遠隔操作(県立工、市立工のみ)も併せて行った。遠隔操作には、北陸電力㈱担当者様にご協力頂いた。

活発な意見のやりとりが行われ、熱心にメモを取る生徒が多く見受けられ、「電気工事業に入りたいと思った」「在学中に出来るだけ資格をたくさん取りたい」「将来について深く考えさせられました」「思ったより空調服は涼しかった」などの意見が出ていた。

次年度以降もより趣向を凝らして開催する予定である。また、加南本部では、小松工業高校を対象に1月に開催する予定である。

県立工業 10月25日 開催風景



金沢市立工業 11月16日 開催風景





＜アンケート結果＞ 県立工、市立工、羽咋工

1（そう思う）～5（そう思わない）の5段階評価

今回の意見交換会で電気工事業に対して理解をすることができた

① 75% ② 23% ③ 2% ④ 0% ⑤ 0%

就職に対する不安や疑問点などを理解することができた

① 66% ② 32% ③ 2% ④ 0% ⑤ 0%

自分の卒業後の進路を考えるうえで参考になった。

① 81% ② 18% ③ 1% ④ 0% ⑤ 0%

また機会があれば、今回のような意見交換会に参加したい。

① 75% ② 24% ③ 1% ④ 0% ⑤ 0%

第32回 電気工事業全国大会 (九州・沖縄大会) 大会決議

ここ万国津梁^{ばんこくしんりょう}の地、沖縄県において「ゆいまーるの心^{りゅうきゅう}を琉球の風に乗せて・輝く未来の電気工事業を創造しよう」をメインテーマに、「琉球^{ウチナー}で語る電気工事の未来、美ら海^{チュ}越えてつながるゆいまーるの心」をサブ・テーマとした第32回電気工事業全国大会を開催できたことを感謝申し上げます。

昨年度、提言された全日電工連近未来ビジョン・全国青年部提言書の提言項目から「人材確保・育成策」「AI・IoT等スマート社会を見据えた組合員への支援策」ならびに「時代の変化に対応した電気工事業としてのありたい姿」の3テーマを広く各界のご意見もいただきながら、実行に向けた具体策の討議を致しました。

我々には、いつの時代もお客様に24時間にわたり、低廉で安定した電気を安全にお届けする社会的使命が課せられています。

電力システム改革が進められているなか、第四次産業革命の技術を取得し電気のプロとして生活水準の向上を目指し、より一層インフラを支える努力が求められています。

エネルギーの基本計画については、資源の乏しい我が国においてエネルギーの安定確保のため、ベースロード電源とされる原子力発電の全基稼働を実現し、エネルギーセキュリティ・地球温暖化対策など引き続き業界を挙げての要請が喫緊であります。

ここ全国から集った組合員・青年部員の総意として、次の通り決議いたします。

- 一 将来の人材確保・高度技術者育成強化を図り、安全・安心の提供により信頼される街の電気ドクターを目指す
- 一 「ゆいまーる」の心を持ち業界の発展・繁栄に向け、正しい市場作りをめざす
- 一 国益の確保、環境とエネルギーの調和を第一に、エネルギーのベストミックスに向けた実現の要請

以上、関係行政並びに諸団体・関係企業に対し一層のご指導ご支援をお願い申し上げるとともに、我々組合員は広く社会の期待と負託に応えるため、さらに強い組織と結束を目指すことをここに決議する。

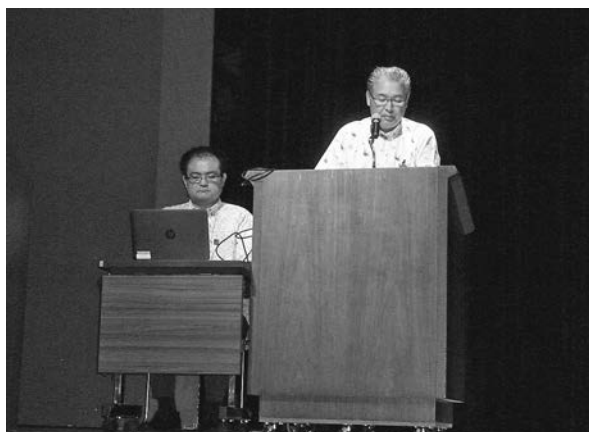
平成29年11月14日

第32回電気工事業全国大会

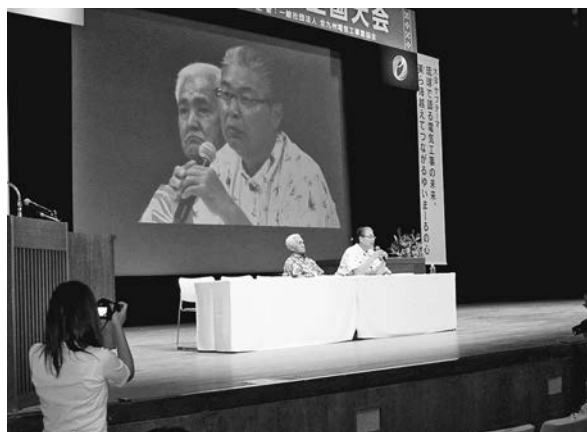
※ゆいまーる：沖縄の方言 結い+まーる（順番）
順番に労力交換を行うという意味から「相互補助」

大会式典前には第3回優良事業工組表彰を行った。今回で3回目の開催であり、全国の素晴らしい事業が広く周知されるとともに実際に模範となり、他工組で事業展開される事例も多くなっていることから、工組財源確保の参考となる事業及び情報提供の機会にする場として、今大会では組合活性化研修会として開催した。

石川からは金沢本部の「金沢市LED防犯灯ESCO事業」の発表を行った。



発表する 中村金沢本部長



事例発表後の質疑応答

大会式典最後には2019年に金沢で行われる全日電工連創立60周年記念第33回電気工事業全国大会のPRを行った。



司会する 今出加南本部長



北陸の青年部有志によるPR



金沢芸妓による金沢らしさを表現



新加入組合員の紹介

<金沢本部>

【事業所名】 エイト電気



- 所 属：金沢本部 犀川東支部
- 加入日：平成29年10月26日
- 事業所名：エイト電気
- 住 所：金沢市高尾2丁目190
- 代表者名：代表 野口 英敏
- 従業員数：2人

- 主な事業内容：電気工事請負業（電気工事、設計、商品販売及び修理）
北陸電力200V機器修理・点検業務などです。

- コメント：平成29年9月に定年を機に野口電気㈱を退職し息子と一緒に電気工事業を継続したく会社を立ち上げました。電気工事工業組合に加入が出来、大変うれしく思っております。今後とも宜しくお願いします。

<能登本部>

【事業所名】 有限会社 カワカミ電器



- 所 属：能登本部 輪島支部
- 加入日：平成29年10月31日
- 事業所名：有限会社 カワカミ電器
- 住 所：輪島市門前町走出8の41番地1
- 代表者名：代表取締役 川上 武志
- 従業員数：2人

- 主な事業内容：電気設備工事・上下水道設備工事・音響設備・家電販売修理

- コメント：電気設備工事、上下水道設備工事、音響設備、家電販売修理を主な事業としています。お客様の声には出来るだけ応えたいと思っており、上記以外にもご相談に応じます。
今後共よろしくお願い致します。

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2017年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入をいただきましてご好評いただいております～

任意労災制度(業務中のおケガの補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. **年令・性別に関係なく保険料**が一律で、**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2017年7月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払います。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、補償ができます。
- ②万一の訴訟・巨額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」
 1. 労災高額判決・和解金などに**最大1億円**まで対応できます。
 2. **弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。取扱代理店または弊社にお問合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIU損害保険株式会社 金沢営業支店
金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階
<http://www.aiu.co.jp>
TEL 076-223-1144 FAX 076-223-0187

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
(営業種目)自動車保険・火災保険
賠償責任保険・その他各種損害保険



AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号: A-000751 (2018-07)

全日電工連認定損害保険制度の概要

全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではのスケールメリットを生かした割安な加入費(保険料)で皆さまの経営を支えます。

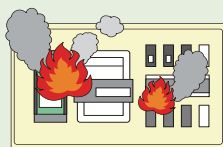
物への補償

人への補償

ご自身の損害

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



夜間火災が発生し、現場事務所および収容の仕器・備品を焼損した。



工事現場で電線が盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災リスクを補償します。



作業中に感電して亡くなりました。



従業員が作業中にケガをし、後遺障害第1級が生じた。

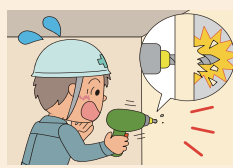
第三者の損害

第三者損害賠償制度

第三者(他人)の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁をキズつけた。



工事中、誤って工具を落とし通行人にケガをさせた。

第一種電気工事士のみなさんへ

平成25年度から第一種電気工事士定期講習は、新たな指定機関による実施となったため、従来の受講案内の送付がなくなります。

だから
登録!

電気工事技術講習センターに

登録すると **登録料 年会費 無料** で特典!

Point 1 受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「講習のご案内」をいたします。

さらにインターネットからメールアドレスを含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

Point 2 マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

Point 3 マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収書の発行」ができます。

電気工事技術講習センターが**選ばれる理由**

20年以上の
講習実績

平成29年度
全国75カ所
年間190回超開催

豊富な経験をもつ
講師陣による講義

マイページから
技術情報閲覧
サービス

最新情報
事故事例が
豊富なテキスト

まずは「電気工事技術講習センター」にご登録を!!

定期講習、行つた?



登録

は今すぐWEBで!

FAX申込みの場合も用紙をダウンロードできます

電気工事講習

検索

一般財団法人 電気工事技術講習センター

<http://www.eei.or.jp> 〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階
TEL.03-3435-0897 FAX.03-3435-0828

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会 日本電気協会

第一種電気工事士の皆さまへ

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

受講忘れのないよう登録を！

登録者サービス（事前登録）

受講期限3カ月前までに講習をお知らせいたします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな
特典が
ついてくる！

point 1

受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「講習のご案内」をいたします。

さらにインターネットからメールアドレス含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

point 2

マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

point 3

マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

忘れる前に今すぐ登録！

登録
無料

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

ファックス
03-3435-0828

下記の登録用紙に記入して送信



インターネット
<http://www.eei.or.jp>

申し込みフォームに入力して送信



電話
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡
(土日祝日を除く
9:00~17:00)



【登録用紙】

JEEF 2015

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴（免状の記載をご確認ください）	
交付年月日	昭和・平成 年 月 日		
フリガナ		平成 年 月 日	
氏 名		生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日
現 住 所	〒 TEL : (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)		
所 属 企 業			

※ご記入頂いた個人情報第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : <http://www.eei.or.jp>

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事（業）工業組合

● 組 合 事 務 局 日 誌 ●

10月3日	引込線施工者A認定教育（第一回）	20日	企画委員会（石川県中小企業団体中央会）経済講演会、交流会（石川県中小企業団体中央会）
4日	引込線施工者A認定教育（第二回）	21日	広報委員会 自動化工事認定教育
5日	照明セミナー（照明学会北陸支部）	22日	自動化工事認定教育
10日	総務・財政委員会（全日電工連）	29日	高校生との意見交換会（羽咋工業高校）
13日	電設委員会	30日	石川県への予算要望 （石川県中小企業団体中央会）
14日	北組グリーン会	12月1日	内線工事特別安全パトロール 金沢市 への予算要望 （石川県中小企業団体中央会）
17日	組合加入試験、加入試験委員会	5日	役員会
19日	ビジョン具現化会議（全日電工連）	6日	金沢市LED防犯灯ESCO事業 全体説明会
25日	高校生との意見交換会（県立工業高校）		女性電気工事士 座談会（全日電工連）
26日	理事会（全国労働保険事務組合連合会 石川支部） 金沢市LED防犯灯ESCO事業 全体説明会	8日	企画・総務合同委員会
30日	全国（金沢）大会準備PT会議 （北陸電気工事組合連合会）	13日	配電工事業者安全大会 （北陸電気工事組合連合会）
31日	監事会	15日	配電委員会 三役会議・理事会 （全日電工連）
11月6日	電力作業部会・配電委員会 （北陸電気工事組合連合会）	21日	ビジョン具現化会議（全日電工連）
9日	常務会 無停電1・2級認定教育	22日	職員懇談会
10日	技能大会（北陸電力㈱）	25日	取締役会（㈱全日電工連サービス）
13日	理事会（全日電工連）	29日	仕事納め
14日	電気工事業全国大会（全日電工連）		
16日	高校生との意見交換会（市立工業高校）		
17日	技術・認証委員会（全日電工連）		

こうほう 第 142 号

発 行 2018 年 1 月 1 日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



鼓門



北陸を明るくしたい気持ちは どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。